

ものづくり最前線！！

2020年4月号

【今月のごあいさつ】

4月より今年の新卒社員が、新しい仲間として加わってくれました。例年ならば愛知中小企業家同友会が主催する合同入社式「明日を担うフレッシュズのつどい」に参加いたしますが、今年はコロナウイルスの影響で取り止めになってしまったので、弊社セミナールームにて、お取引様の大洋金網様の新入社員2名と合同で、入社式を開催させていただきました。4月1日10時より、大洋金網様社長の水野様と、教育担当の村田様にもご参画いただき、新入社員同士が、横の繋がりを作る入社式となりました。当日の午後からと4月2・3日三日間は、弊社「新入社員研修」を行いました。引き続き大洋金網様の新入社員をお預かりして、合同での研修となります。

3名が期待と不安が入り混じる中、社会人としての第一歩を踏み出しました。当日は、年度初めのお忙しい中、ご参加いただいた大洋金網の皆様、誠にありがとうございました。



〈2020年合同入社式にて〉

【ものづくりピックアップ】

日本物流新聞

2月工作機械受注、前年比3割減 新型肺炎が外需押し上げ

日本工作機械工業会が発表した2月の工作機械受注額は内外需あわせた総額で前年同月比29.6%減の772億2400万円となった。800億円割れは2013年1月以来、7年1ヶ月ぶり。新型コロナウイルスの感染拡大が新たな脅威となり、中国市場を中心とした外需全般を一段と押し上げた。内需は同23.2%減の320億円。日工会調査企画部では「国内の新型コロナウイルスによる影響は軽微だが全般的に弱含み。一方でデータセンターや5G基地局増設など半導体製造装置関連需要の高まり、産業機械向け大型機の受注がけん引し、一般機械は前月比では24.7%増（132億円）だった」と底堅さを強調する。外需は前年同月比33.6%減の452億円。中国向けは同47.6%減の74億円

と7年1か月ぶりに100億円を下回った。「感染拡大による投資の先送りに加え、国内の厳しい移動制限で商談が制約されるケースも多かった」としている。



【会社案内】 有限会社パール金属

ホームページを更新しました！



<https://www.pearl-kinzoku.com>

事業内容：機械工具・工作機械・工場用設備用品、産業機器などの卸販売
分電盤・配電盤用のオリジナル鋁金部品の販売、環境設備商品の卸販売
お問合せ：info@pro-kogu.com
社長ホットライン：090-2928-3231
(お客様相談窓口：堀口)



【堀田ウォーカー】

♪岩野屋♪

今回ご紹介するお店は、2年ぶり2回目となる岩野屋さんです。堀田駅から徒歩8分、弊社からだ徒歩30秒ほどの場所にある手打ち麺の美味しいお店です。昼食時はいつも賑わっており、明るく元気な女将さんがお出迎えしていただきます。うどんや蕎麦、きしめんなどはもちろんのこと、ラーメンに丼もの、串カツなどといったメニューも豊富で、何度訪れても楽しめるお店です。私自身は温かいお蕎麦をいただいたのですが、麺にコシがあってとっても美味しかったです！お近くにお越しの際は、ぜひ岩野屋さんにお立ち寄りください♪

【営業時間】 11:00～21:00

【住所】名古屋市瑞穂区上坂町1-3-2

【TEL】 052-881-4433

※今回の記事は、新人高桑が初めてご紹介させていただきました♪♪



【今月の売れ筋商品】

クーラントタンク内の清掃いたします！

・水溶切削液・放電加工油・不水溶性切削油
・油圧機器の作動油など、
機械のタンク内のお掃除承ります♪

放っておくと…

菌が繁殖して、腐敗による悪臭、
機械のサビ、切削工具の摩耗や、
加工精度の低下の原因に…

暑くなるとさらに臭いが気になる原因に！

夏前の今のうちから対策を…！！

◎切削液のお悩みもお聞きます!!

今ご使用の切削液でお困り事はありますか？
一緒に解決していきましょう☆



【今月のビジネスコラム】

日本物流新聞

世界のモバイル機器、2025年に5Gが20%に

世界最大規模の移動通信事業者の業界団体GSMAが発表した調査レポートによると、今年1月30日までに世界24市場で46の事業者が5Gサービスを提供しており、さらに39市場で79事業者が5Gサービスを新たに始める計画を発表しているという。ここ1年間で5Gの普及ペースが加速しており、「世界のモバイル機器は2025年に5台に1台が5G(第5世代移動通信)上で動くだろう」と推測した。5Gに関する投資も活発で、モバイル事業者の2020年から5年間のモバイル設備投資の金額は全世界で1.1兆ドルに達し、そのうち80%が5Gネットワークに投資されると推測している。一方で4G通信もしばらくはモバイル通信の主役の座を維持しそうだ。2019年時点の世界のモバイル通信市場では4Gが全接続の52%を占める。企業の多くは5Gの通信速度以外の利点(ネットワークスライスやエッジコンピューティング、低遅延サービスなど)をまだ評価しておらず「4Gで十分」とし、5Gが登場した後も4G接続はしばらく成長し続け、2023年に60%弱でピークに達すると見込んだ。



【歴史に学ぶ生き様】

永谷嘉男

誰もが一度は食べたことのある「お茶漬け」。お茶漬けと聞くと「永谷園」を思い出す人も多いのではないのでしょうか。「お茶漬け海苔」の生みの親であり、永谷園の創業者である永谷嘉男は、永谷が足繁く通った居酒屋のメニューからヒントを得た数多くの看板ヒット商品を開発した。嘉男は永谷園を創業以来「味ひとすじ」を企業理念に掲げてきた。「味ひとすじ」とは「創意と工夫で商品・サービスを常に考え、創り出すこと」「お客様に実感、満足していただく『おいしさ』を提供し続けること」「食を通じて幸せで豊かな社会づくりに貢献していくこと」。永谷園はこの精神で、お客様に喜んでいただける商品の提供に努め、さまざまなお茶漬け製品やお吸い物、「あさげ」「すし太郎」「麻婆春雨」など世に送り出してきた。嘉男は、創意と工夫でお客様においしさを提供する姿勢を作り上げたことで「永谷園ブランド」が確立、そして多くの日本人に欠かせない商品がロングセラー商品として築きあがったのだろう。



【社員の声】

高桑ほの香(2020年4月入社)

今年4月入社の新入、高桑ほの香と申します。入社して間もなく1ヶ月が経とうとしていますが、未だに緊張が絶えません…。新型コロナウイルスの影響で、新入社員研修が延期になるなど今年はイレギュラーな出来事が多い中、このようにお仕事をさせて頂ける環境に感謝しつつ、慣れないながらも懸命に先輩方の下で多くの事を学んでいます。現在は社内で事務作業を教わりながら、まずは自分にできることを少しずつ増やしていこうと尽力しています。また、いずれは営業としてお客様と関わることが増えていくので、それまでに少しでも必要となる、様々な商品知識を身に付けたいと思っています。とはいえまだまだ至らない点が多く、いざ営業の仕事となった時に委縮してしまうのではないかとというのが本心です。当面の目標は「メンタル面を鍛えること」です。今はとにかく何事も「できない」と決めつけないで「やってみよう！」と挑戦しています。今後、皆様にご迷惑をお掛けしてしまうこともあるかとは思いますが精一杯頑張りますので何卒宜しくお願い致します。

